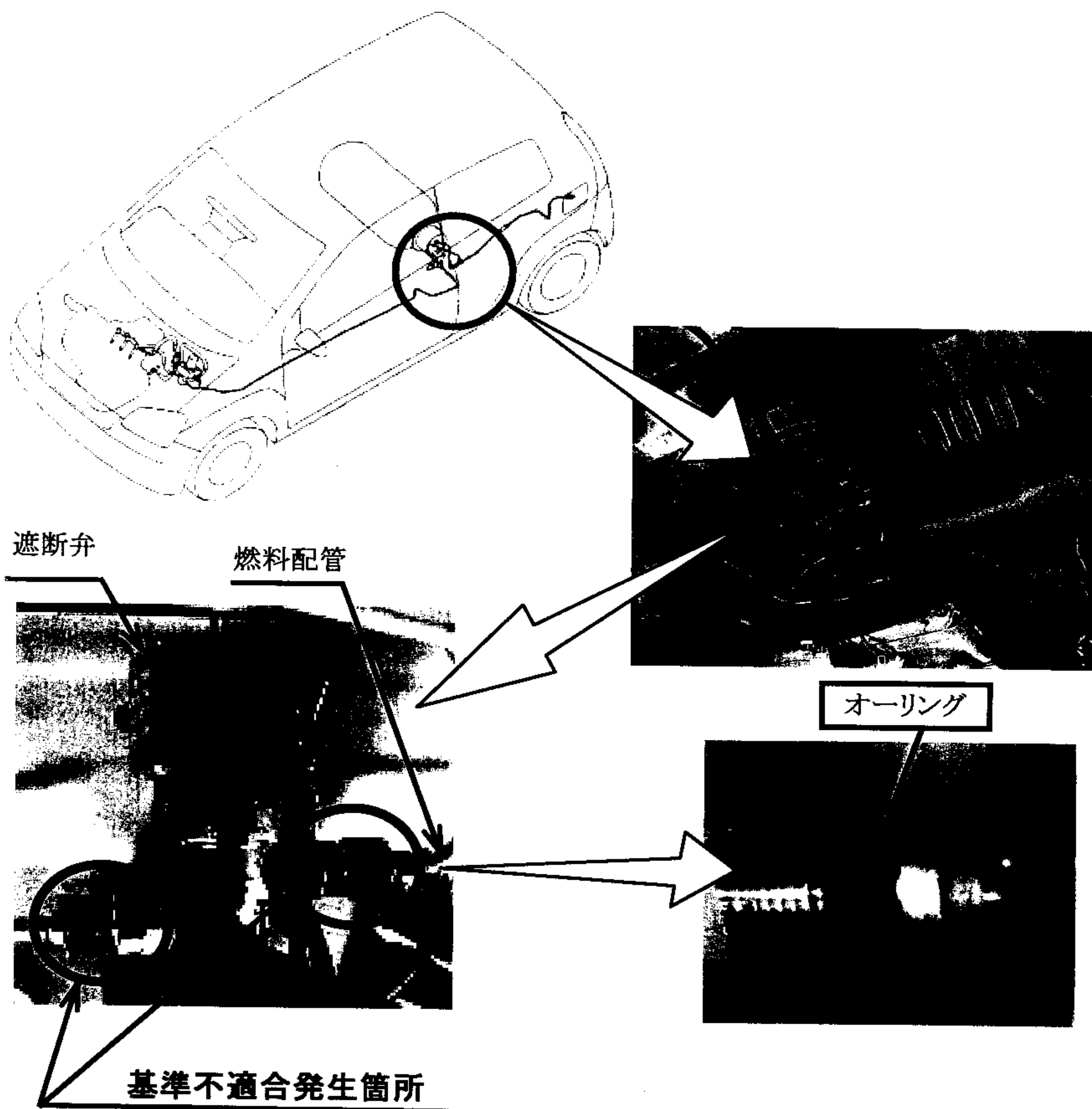


改善箇所説明図



燃料配管のガス漏れ点検の作業方法が不適切なため、遮断弁結合部のオーリングのシール面を損傷させたものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部のシール性が低下し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

交換作業完了後は、グローブボックス左横に青色のシールを貼りつける

改善内容

全車両、オーリングを新品に交換する。

注: は、交換部品を示す。

